

No. _____
ニユースを見てもあったこと

富士小 二年 わたなべ れお

はぼくは、夏休み中に丸しゅうのすばい大雨のニユースを見ました。

川がはんらんして、たくさんのおいすが水にながされたひ、車もながされたりしていると、ユウも見て、こわいとおもいました。

それから、たくさんのおいすは、めいにながって、かなしいとおもいました。どうしてかゆうと、もしも、ぼくのおんでいるちい

きが、丸しゅうのみに大雨になつたら、た

いへんだからです。ぼくのいえの近くには、田へぼの木のや川があります。大雨がふつて

水がふえたら、どうろに水があふれて通れなくなるかもしれないし、いえがながされてしまいかもしれません。そうなら、とてもしこわいとおもいます。

もう一つ、リゆうがあります。それは、たへものかなくなつたり、たいいなものやたいひなともだちもなくなつて、かなしいからです。

ほくも、なかよしのももたちや、かぐやぐがゆく
えふめいになつたらかなしいです。

そして、土しや、ていすにかゝりたくてもか
えふないことばかなしいです。ともだちとあ
がいたくても、ハ川がはらんしたり、土しや
であそび場をなくすのは、つらいことですよ
ニョースブは、川がはらんしたり、土しや
かたがけがたまりたりしたところ、町の人た
ちをたすけているじすいたいかけいさつ、し
ようぼうの人たちもつうせんていしました。そ

んな人たちを見て、かつぱいとおもいまし
た。どうしてかというとき、たぐさんの土しや
をどかすのは、とてもたいへんなことだとお
もうからず。ほくも、どろどろのじめんの
上をはしつたことがあつた。じめんに足が
くっつくかんじがして、うづまはくわつた。で
す。そのような車でもたすけるのは、かつ
ぱいとおもいました。

もう、こんなつらいことがあつた。かぐやぐ
いす。

